

平成26年度事業報告

<事業活動>

1. 助成事業（公益目的事業1-1）

日本におけるアジア地域の調査研究、アジア諸国に対するボランティア活動及びアジアの人々との交流活動に対する助成について、新規事業をどう取り込むか、理事会、常務理事会、評議員会において検討を重ねた。

2. 人材育成及び国際研究集会補助事業（公益目的事業1-2）

平成26年8月20日に選考委員会を開催し、応募案件を慎重に審査した。

(1) 研究者育成奨学金

5名から応募があり、審議の結果2名採択した。(400,000円)

(2) 国際研究集会補助

5件の応募があり、審議の結果2件採択した。(600,000円)

3. APIフェローシップ支援事業（公益目的事業1-3）

平成26年度は第13期フェローをマレーシア、フィリピン、タイ、ミャンマーの各国より計8名受け入れた。日本から選出されたフェロー4名は、インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピンの各国で活動した。京都では平成26年5月10日から11日の2日間で国内ワークショップを行なっている。また、他国で選出されたフェローも含め13期フェロー全員を集め、平成26年11月9日から13日まで広島にて活動報告会を兼ねた国際ワークショップ、翌11月14日にはAPI事業の締めくくりとして、広島平和文化センターの協力を得て広島パブリックフォーラムを開催した。(24,313,179円)

4. 図書、雑誌、その他出版物刊行支援事業（公益目的事業1-4）

京都大学東南アジア研究所発行『東南アジア研究』52巻1号、52巻2号に対する助成をした。(114,170円)

< 庶務の概要 >

- (1) 平成26年5月21日
今後の財団のあり方、方向性を探るため内閣府公益認定等委員会事務局を理事長、副理事長、事務局長3名が訪問。
- (2) 平成26年5月23日
第5回定例理事会を京都大学東南アジア研究所において開催。
平成25年度事業報告書及び収支決算書について審議のうえ、原案どおり承認。
- (3) 平成26年6月16日
平成26年度定時評議員会を京都大学東南アジア研究所において開催。
平成25年度事業報告書及び収支計算書について審議のうえ、原案どおり承認。
理事、監事の任期満了に伴う選任決議がなされ、理事、監事全員が再任された。
- (4) 平成26年6月16日
理事長より、理事長、副理事長、常務理事の選任に関して提案され、定款第41条による理事全員の「同意書」、監事全員の「異議のないことの確認書」により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。
- (5) 平成26年8月20日
平成26年度補助事業選考委員会を京都大学東南アジア研究所において開催。
若手研究者育成奨学金2件および国際研究集会補助2件を採択。
- (6) 平成26年11月27日
平成26年度第1回常務理事会を京都大学東南アジア研究所において開催。
APIフェロウシップ事業終了（平成27年度）に伴う、今後の財団のあり方等検討。
- (7) 平成26年12月10日
内閣府による「運営組織及び事業活動の状況に関する」立入検査。
- (8) 平成27年2月25日
第6回定例理事会を京都大学東南アジア研究所において開催。
平成27年度事業計画書及び平成27年度予算書について審議のうえ、原案どおり承認。

当財団の今後のあり方について検討。
助成事業応募期間の変更に伴う「選考委員会規程」の変更が承認された。

(9) 平成27年3月30日

平成26年度臨時評議員会を京都大学東南アジア研究所において開催。
平成27年度事業計画書及び平成27年度予算書について審議のうえ、原案ど
おり承認。

当財団の今後のあり方について検討。
助成事業応募期間の変更に伴う「選考委員会規程」の変更が報告された。

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重
要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年3月

公益財団法人 アジア研究協会